



# REPORT TO PARTNERS

レポート to パートナーズ

2023 AUGUST・SEPTEMBER

長野市芸術館 協賛パートナー 報告書

2023年8月・9月の取り組み

長野市芸術館は、協賛パートナー企業の皆様へ、私たちの取り組みやニュースをお伝えするため、この「レポート to パートナーズ」を発行しています。皆様のご支援のもと、市民をはじめとする多くのお客様に文化芸術の鑑賞や体験をしていただき、豊かな文化力を育むべく、文化芸術の振興を行ってまいります。

## Event Report 主催公演事業

来場者の年代・アンケートの声は、各公演毎のアンケート結果より

### 宮川彬良 × シエナ・ウインド・オーケストラ “宇宙戦艦ヤマト”《YAMATO & VILLAINS!!》

8月6日(日) / メインホール

出演:宮川彬良(指揮)、林美智子(スクヤット)、石丸由佳(オルガン)、宮川知子(ピアノ・キーボード)、宮川安利(ヴォーカル)、GLORY CHORUS TOKYO(男声コーラス)、シエナ・ウインド・オーケストラ

一時代を画した SF アニメ『宇宙戦艦ヤマト』シリーズ。音を彩っていたのが作曲家、宮川 泰(ひろし) & 彬良親子でした。この公演では、宮川彬良さんの指揮とトーク、シエナウインド・オーケストラの演奏で、壮大な「ヤマト」の世界をたっぷりとお楽しみいただきました。

入場者数 | 1074 人

年齢別 | 年代別: 50代48% 60代15% 20代9%  
40代9% 70代以上5% 15~19歳3%  
30代3% 10~14歳2% 9歳以下1%

#### アンケートの声

♪ヤマトファンには最高のプレゼントでした。♪テレビアニメ時代からずっとファンです。今日の迫力ある演奏、心に響きました。スクヤットの林美智子さん、男性コーラスの歌声もオーケストラに負けずとも良かったです。宮川知子さんと安利さん、オルガン奏者の石丸さんにも大拍手!最後の歌が盛り上がり、特に良かった。最高のヤマトでした。



### billboard classics 山崎育三郎

Premium Symphonic Concert Tour 2023 -PRINCIPE-

8月11日(金)祝 / メインホール

出演:山崎育三郎、シルビア・クラブ(ゲスト)、宗本 備兵(ピアノ)、栗田博文(指揮)、東京フィルハーモニー交響楽団

ミュージカルをはじめ多方面で活躍する山崎育三郎さん。「PRINCIPE(王子)」という言葉そのままのドラマティックな存在感です。《美女と野獣》は、ゲストのシルビア・クラブさんとのデュエット。あでやかなシルビアさんの歌声と共に、夢の世界が描き出されました。

入場者数 | 1184 人

年齢別 | 50代30% 60代27% 20代11% 70代以上11%  
40代9% 30代7% 15~19歳3% 9歳以下1%

#### アンケートの声

♪生演奏は、本当に素晴らしいです!!暑さが吹き飛びました! TVで観るより、育三郎さんは輝いていて、ステキでした! 本当に物語の中の王子様のように!! ♪最高に素敵でした。育三郎さんの声大好きです。♪とっても素敵な時間でした。ありがとうございます。とくに美女と野獣がとっても好きです。シルビアさんの歌声も素敵で…来てほんとうに良かったです。



## 吉田次郎プロデュース 長野市芸術館スペシャル・ライブ

8月19日(土) / アクトスペース

出演:吉田次郎(音楽監督/ギター)、中西圭三(ヴォーカル)  
小野田享子(ピアノ)

恒例のギタリスト吉田次郎さんのライブ、今年はヴォーカリスト中西圭三さんをお招きしました。ビリー・ジョエルの名曲、長野らしく《故郷》、SNSで若い世代に再ブレイクした《Timing》、中西さんの代表曲《Woman》、意外な選曲《雪国》など、どれも吉田次郎さんならではの大人の表情です。アンコールは《Choo Choo Train》。場内が一体となり熱く盛り上がりました。

入場者数 | 144人

年齢別 | 50代35%、60代27%、40代22%、  
20代・70代以上各4%、30代・10～14歳各2%

### アンケートの声

♪素敵な1日でした。吉田さんや、小野田さんのテクニックも大変素晴らしかったです。たくさん元氣もらいました。圭三さんの声量も変わらず、本来来て良かった。♪吉田さんのギターがすばらしくて感動しました。中西さんの声やっぱリステキです♡♪《雪国》がすごく良かった。《スペイン》は最高。次郎さんの演奏は最高。♪大好きな中西さんの声と素敵なお音楽ありがとうございます。耳と心が満たされました。



## 水曜ひるまのクラシック・リサイタルシリーズ vol.41 辻彩奈ヴァイオリン・リサイタル

9月20日(水) / リサイタルホール

出演:辻彩奈(ヴァイオリン)、伊藤恵(ピアノ)

若手の注目株・辻彩奈さんと室内楽の名手・伊藤恵さんによる共演で、オール・ベートーヴェン・プログラムによるリサイタル。辻さんが10代の頃から共演を重ねている二人は息もぴったりです。時に繊細、時に力強いヴァイオリンの響き、緻密なアンサンブルをお楽しみいただきました。後半のソナタ第9番《クロイツェル》は、ヴァイオリン・ソナタの最高傑作とも呼ばれる大作。

入場者数 | 269人

年齢別 | 60代38%、70代以上36%、50代16%、40代4%、  
20代1%

### アンケートの声

♪すばらしい演奏でした。芯のある骨太な感じがしました。力強く圧倒されました。♪緻密で迫力のある演奏でした。ピアノとの息の合った演奏、ピアノの技術的なすごさにも驚きました。♪素晴らしいハーモニー、2人とは思えない音の広がり!豊かな深い世界に浸り幸せでした!♪伊藤さんの柔らかく安定したピアノと辻さんののびやかで艶やかなヴァイオリンが実によくマッチしていました。



## 加藤昌則のぶっとび!クラシック

作曲家編【バッハ】(1時間目)

9月27日(水) / リサイタルホール

出演:加藤昌則(作曲家・ピアニスト)

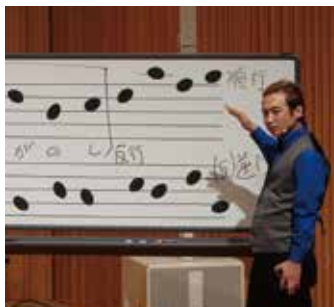
6年目の今年は、全5回かけてJ.S. バッハの魅力を紐解いていきます。1時間目のテーマは「“音楽の父”と呼ばれる理由とは?」。バッハ以前からの音楽史に見るバッハの「父」たる偉大さを発見する講座となりました。実際に五線譜を使いながらバッハの作品の構造を解き明かしていくと、その緻密に計算された作曲技法も驚きを呼びました。

入場者数 | 180人

年齢別 | 60代39%、50代21%、70代以上18%、40代8%、  
30代5%、20代・10～14歳2%、15～19歳1%

### アンケートの声

♪音楽史の勉強からできてとても楽しかったです。バッハの印象が「古い時代の人」から「新しい」時代の最初の人になりました。対位法的美しさを理解しながら感じながら聴けるように、帰ったらインヴェンションを復習したいと思います。♪昔は苦痛でしかなかった楽譜を、こんなに興味を持って読むことができるのかと思いました。♪大人になりピアノのレッスンを始めて、バッハのことを勉強したいと思って時間もとれずにいました。こんないろいろ考えて勉強したことはなかったので、楽しかったです。



## ランチタイム・ピアノ・コンサート

出演：宮入柚子

8月4日(金) / メインホール

坂城町出身の宮入柚子さんは、ランチタイム・ピアノ・コンサートには2度目の出演です。ベートーヴェン、リスト、ヨンゲン、シューマンの作品を豊かに気品あふれる音色で響かせました。夏休みということもあって小さなお子様も多く来場され、生の演奏に耳を傾けていました。

入場者数 | 276人



## 市役所ロビー・コンサート

出演：宮島優哉(ユーフォニアム)、町田莉佳(ピアノ)

9月13日(水) / メインホールホワイエ

ユーフォニアムはチューバより1オクターブ上の音域で、やわらかい音色が特徴の楽器です。プログラム前半はクラシック楽曲を優雅な演奏で聴かせ、後半ではポップスやテレビなどでもお馴染みの曲をたっぷり披露しました。目の前で見る超絶技巧にも驚きの声があがりました。

入場者数 | 106人



## お届け芸術館

出演：田中美恵子(ヴァイオリン/ヴィオラ)、  
高久史子(ピアノ)

8月2日(水) / 信更公民館

モンティ《チャールダーシュ》やNHK連続テレビ小説「らんまん」主題歌の《愛の花》、ビートルズナンバーなど様々なジャンルの生演奏を、中山間地域にお届けしました。田中さんはヴァイオリンとヴィオラを持ち替え、音色の違いにも皆さんは興味津々。笑顔があふれるコンサートに「こんな近所に来てくれてうれしかった」という声も聞かれました。

入場者数 | 84人



## お届け芸術館

出演：藤沢聡子(サクソフォン)  
西田文子(ピアノ)

9月13日(水) / 長野ろう学校

長野ろう学校小学部と長野養護学校三輪教室の児童の皆さんにコンサートをお届けしました。サクソフォンの仕組みについて聞いた後、子どもたちの近くで演奏をすると、そのキーの上を動く速い指の動きと藤沢さんの表情にみんな興奮。目と耳だけでなく、からだ全体で演奏を楽しむ姿が見られました。《故郷》は子どもたちも手話と一緒に歌いました。

入場者数 | 47人



## 市内作家によるアート・グループ展 2023

9月9日(土)～18日(月祝) / 展示サロン

出展者：珂茜穂（イラスト）、跡部洋（ミクストメディア）、丸山純（彫刻）、小林明日香（アクリル）、柳沢亜由子（名前詩・書）、宮本蒼杜（彫刻）

来場者数 | 565人（全日程合計）

長野市にゆかりある若手アーティストたちによる公募グループ展は今年度で3回目となります。今回初の立体作品など、表現方法もますます豊かな6名のアーティストたちが出展しました。また、出展者の中から丸山純さんに、来年度の「第19回池袋モンパルナス回遊美術館・池袋アートギャザリング（IAG）公募展」（2024年5月23日～6月3日 東京芸術劇場）に出展する権利が贈呈されました。



小林明日香  
アクリル



跡部 洋  
ミクストメディア



柳沢亜由子  
名前詩・書



丸山 純  
彫刻



珂茜穂  
イラスト



宮本蒼杜  
彫刻

PICK  
UP

## 西村まさ彦プロジェクト 「シニア演劇アカデミー」

第5期生結団式を行いました！

9月18日（月・敬老の日）に、長野市芸術館シニア演劇アカデミー第5期生の結団式を行いました。今年度の第5期生は、60歳以上のシニアキャストのみで構成するチーム、60歳以上に加え、50歳以下の若い世代も参加するチームの2チーム、合計30名です。結団式には監修の西村まさ彦さん（俳優）も参加し、これから一緒に芝居を創る仲間たちにエールを送りました。同日、チームに分かれて初回の稽古も行われました。第5期生による舞台は、2024年1月28日（日）アクトスペースで上演予定です。



SUPPORTED BY

2023

GOLD PARTNERS



SILVER PARTNERS



# BRONZE PARTNERS

